

21. 子宮がん

○

○:専門とするがん △:グループ指定により対応しているがん ×:診療を実施していないがん
 ※別紙4に入力した内容が反映されています。
 ※診療を実施していないがんについて、表の記載は不要

集学的治療・標準的治療の提供体制
 ○:あり △:グループ指定により対応(地域がん診療病院のみ選択可) ×:なし ○

当該疾患の診療を担当している診療科名と医師数			治療の実施状況(○:実施可/×:実施不可) /昨年の実績(あり/なし)※平成25年1月1日~12月31日						各診療科における当該疾患の治療の特色・患者さんへのメッセージなど	当該疾患の治療に関する内容が掲載されているページ			
主な診療科名 (5診療科まで)	医師数	当該疾患を専門としている医師数	手術		化学療法	放射線療法		光線力学療法		ページの見出しとアドレス ※トップページ以外を2つまで記載してください ※アドレスは、手入力せずにホームページからコピーしてください	掲載されている内容		
			開腹手術	腹腔鏡下手術(腔式)		体外照射	小線源治療		治療内容		治療実績	医師の専門分野	
1 産婦人科	12	5	状況 ○	×	○	○	×	×	婦人科がんに対しては、手術療法を軸に、化学療法、放射線療法などにも積極的に取り組んでいます。	ア http://www.chp.toyonaka.osaka.jp/outpatient/sanhujinka/index.html	掲載あり	掲載なし	掲載あり
			実績 あり	なし	あり	あり	なし	なし		イ http://			
2 放射線科	6	6	状況 ×	×	×	○	×	×	内科、外科等各科主治医との連携のもと、患者様の診断から治療までをトータルに考え、日々の診療に取り組んでおります。	ア http://www.chp.toyonaka.osaka.jp/outpatient/housyasen/index.html	掲載あり	掲載あり	掲載あり
			実績 なし	なし	なし	あり	なし	なし		イ http://			
3			状況							ア http://			
			実績							イ http://			
4			状況							ア http://			
			実績							イ http://			
5			状況							ア http://			
			実績							イ http://			

グループ指定を受ける施設との連携状況 ※グループ指定を受ける場合のみ記載すること	
---	--

昨年の治療実績ありの疾患名 ※平成25年1月1日~12月31日	例: 子宮頸がん、子宮体がん 子宮頸がん、子宮体がん
------------------------------------	-------------------------------